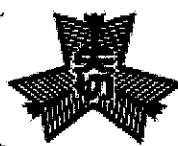


創立明治6年 たがやせ 心と 体と 未来を



矢切小だより

令和4年9月30日
学校だより No.6
松戸市立矢切小学校
校長 藤崎 裕二

矢切小ホームページ <http://www.matsudo.ed.jp/~yakiri-e/>

「心と体をたがやす 全校稲刈り」



9月8日（木）から延期した全校稲刈りを、秋晴れの中12日（月）に実施することができました。今年度で41回目の全校稲刈りです。2年生は稲刈りが初めてです。5年生にアドバイスをしてもらい、すぐに要領を得ていました。5年生はベテランの経験者の風格があり、刈り取り方もさすがに上手でした。3年生と4年生も、前の経験が活かされていました。学年毎に自分たちで刈り取ることができました。初めての1年生には、6年生が優しく手に取って教えてている場面が見られました。1年生は慣れてくると、楽しそうに稲刈りする余裕も出てきました。最後の稲刈りの6年生は、手際よく全ての稲を刈ることができました。

5月の全校田植えの後は、5年生が土踏みを行いました。夏休み前に鳥対策も行いました。そして、協力農家さんに世話や水の管理をしていただいて、たわわに稲が実りました。

協力農家の方、PTA役員の方、おやじの会の方、皆様のご協力で無事に全校稲刈りを終えることができました。ありがとうございました。そして自然の恵みに感謝しながら、収穫できた矢切米を味わっていきたいと思います。

10月は、修学旅行や校外学習、小学校体育大会、小中学校合同音楽会等、行事がたくさんあります。過日、陸上部の壮行会を行いました。10月5日（水）に松戸市運動公園陸上競技場で、松戸市小学校体育大会が行われます。5年生から6年生の部活動に所属している子供たちから代表が選ばれ、市内の小学校の選手と競ってきます。自分に勝つことを目標に、自己ベストが出ることを期待します。健闘を祈ります。

9月になりコロナウイルスの感染者が少なくなっていますが、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止を第一として教育活動を進めてまいります。

子供たちが安心して学校生活が送れるよう、全教職員の力を合わせて教育活動を進めていきます。行事等の変更がございましたら隨時連絡を致します。ご理解ご協力をお願いいたします。

今月の話

人が世の中を生きていくためには「信用」が大事。

「信用」は、長い時間かけてようやく得られるものです。

うそや偽りがないこと。人が嫌がることを言わない、しないこと。人のために動けることなどを、長い間続けることで「信用」を得ることができます。

「信用」を得るには、汗を流すことが大事だと感じています。掃除を一所懸命に行っている姿は、「信用」につながっていきます。矢切小のみなさん、掃除で汗を流し学校をよりきれいにしていきましょう。